

燕 巡

2025 秋冬

新潟県燕市観光ガイド

本誌は
春夏号と秋冬号
年2回発行します

燕市の旬な情報をお届け

NO 6
September
2025

新潟県燕市観光ガイド
本誌は
春夏号と秋冬号
年2回発行します

特集

溶接の技術を用いたアート体験に新しいオープン
ファクトリー&カフェショップも登場。
ものづくりのまちの産業観光が進化しています。

連載

燕産 CULTURE ——— 燕青空即売会
VIEWSPOT ——— 千眼堂吊り橋
GOURMET ——— きんぴら団子

TOURISM TOPICS

- ☐ 古い蔵の中にミュージアムショップ？
- ☐ 溶接アート体験って知ってる？
- ☐ 日本海の幸の限定定食を味わおう
- ☐ パッケージ工場とソフトクリーム？
- ☐ 厳選された逸品が揃う人気ショップ

新定番 さんぽ

ものづくりのまちの
特集



新設ミュージアムショップから長年愛される海鮮定食まで
多様化する産業観光スポットの新定番を巡る

たとえばフライパンをつくるとする。まずは金属板を必要な形に切断し、プレス加工で整える。その後、研磨や溶接、洗浄、検品を経て、丁寧な梱包を施して出荷される。燕市では、これらの工程を一社だけで行うのではなく数社で分業することが多い。工程を特化させることで集中的に技術を向上させてきた。そうやってまち全体で成長してきたのが「ものづくりのまち燕市」。

まちを訪れると、さまざまな企業や職人たちと出会えるだろう。企業の中にはカフェやショップを始めたり、オープンファクトリーを整備するところも増えてきた。金属加工の技術を取り入れたアーティストの工房では「溶接アート」も体験できる。産業に触れられる観光プランが豊富にそろったこのまちで、話題の新定番スポットを巡ろう。



9:00 燕市産業史料館



まちの職人&企画展にまつわる
作品を扱う土蔵ショップ！

1900年に庄屋の米蔵として建てられた土蔵をミュージアムショップとしてリノベーション。燕市の職人が製作した鋳起銅器や史料館オリジナルの錫（すず）製品などの土産物のほか、期間限定で開催する企画展に関連した商品も取り扱う。建築士カール・ベックス氏が監修し、生まれ変わった土蔵は必見。

燕市産業史料館

燕市大曲4330-1

0256-63-7666

9時～16時30分

月曜定休(祝日の場合は翌平日)、年末年始

入館料

大人400円

小学生～高校生100円



燕市で借りれるレンタカーショップはココ

ニコニコレンタカー YH 燕店

〒 燕市井土巻 2-279

☎ 0256-66-2681

🕒 10時～19時 🗄 不定休

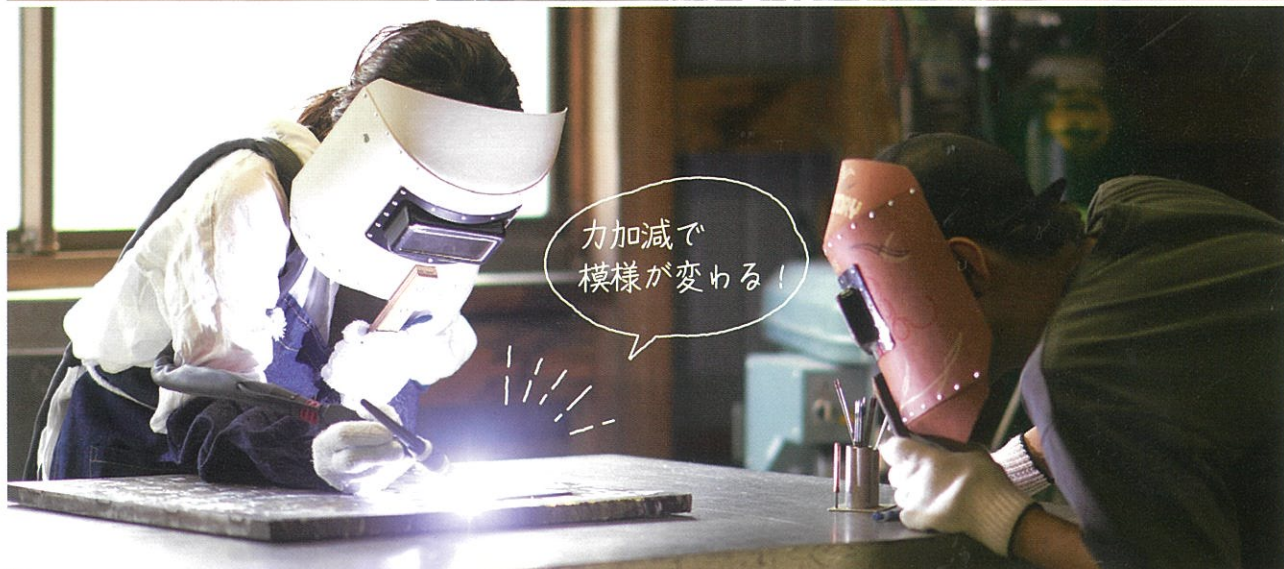
上越新幹線燕三条駅燕口から徒歩約10分。運転しやすいコンパクトカーを借りることができる。



INDUSTRIAL TOURISM ものづくりのまちの新定番さんぽ



10:00 WAAS FACTORY



溶接アート体験

人数 1人からOK
時間 30分～1時間
金額 3500円(税込)
備考 予約制 12歳以上

溶接星座シリーズ

人数 1人からOK
時間 30分～1時間
金額 3500円(税込)
備考 予約制 10歳以上

＼合わせて楽しみたい！／

おでんモチーフのオリジナルアクセサリ



溶接による変色を利用した一点もののアクセサリ。「はんぺん」や「ちくわぶ」など、おでんをイメージしたユニークなカタチをラインナップ。

はじめてでも安心！
火花なしの溶接アート体験

20年溶接工として勤務してきた小林さん。溶接を使ってアート活動がしたいと5年前に独立した。誰でも気軽に溶接を体験してもらいたいと工房をオープン。ステンレスの板に絵を描く「溶接アート体験」は、ものづくり好きな小学生や女性にも人気のプラン。

WAAS FACTORY

燕市灰方 593-1
080-5513-0355
waas.shappo@gmail.com
<https://waasfactory.com/>

INDUSTRIAL TOURISM ものづくりのまちの新定番さんぽ



13:30 ほしゆう&サーキュラーソフトクリーム



ほしゆうオープンファクトリー

人数 2~10名
時間 20分~45分
金額 無料
備考 予約制 予約は2週間前に
土日不可



国内有数の設備&カフeshopp 提案型パッケージメーカーを見学

燕市内外のさまざまな製品を包みながら、地域とともに成長してきた。商品はもちろん、コンセプトに合わせた最前線の製造装置を見学できる。

株式会社ほしゆう

燕市吉田東栄町7-8
0256-93-4121
事前予約制

ほしゆうが運営するカフェ&ショップが9月にリニューアル。人気の無添加ソフトクリームはもちろん、パッケージメーカーならではの企画展示に触れられる。

サーキュラーソフトクリーム

燕市吉田東栄町 6-30
circular-softserve@hoshiyu.co.jp
営業日は SNS をチェック

変わらない味のカツカレーと 獲れたての海鮮系定食が人気

二代目の大倉さんは割烹や和食屋で基礎を学ぶ。44年前、家業の食堂へ戻った際、何でも屋になりたいと店名に「 Grill 」を冠した。とにかく「安く、早く、美味しく」をモットーに、働く人たちを中心に地元民の心もお腹も満たし続けている。

Grill おくら

燕市分水新町1-7-9
0256-97-3343
11時30分~14時、17時~20時
月曜定休

／ おすすめの産業観光イベント ／

燕三条 工場の祭典 2025

県央エリアの133の工場や施設が一齐開放。
見学ツアーやワークショップが満載の4日間！

開催期間

10.2 THU 3 FRI 4 SAT 5 SUN

開催場所

新潟県三条市・燕市全域、及び周辺地域
133拠点で開催予定



工場の祭典を楽しむ3つのコツ Point!

1. 各会場ごとの開催日時をチェック！

企業によっては一日のみの営業だったり、限定イベントも多数。興味のある企業やイベントがいつ開催しているのかチェックしておこう！

2. マップを使ってコース順を決めよう

複数の市にまたがる一大イベントです。興味のある会場をぐるっと巡れるように、マップを見ながら自分だけの観光コースを決めておこう！

3. 気になるWSは予約しておこう！

さまざまな会場で行われる見学やワークショップ。当日参加OKもあれば、人気で予約がすぐ埋まる場合も。あらかじめ押えておこう！



主催/運営 工場の祭典実行委員会
受付時間 平日10時～17時
問い合わせ 080-1186-0484
工場の祭典実行委員会 事務局



INDUSTRIAL TOURISM

ものづくりのまちの新定番さんぽ



15:00 FACTORY FRONT



ティースプーンづくり
真鍮アクセサリーづくり

人数 1人からOK

時間 1時間程度

金額 3500円(税込)

備考 予約制、中学生以上
(小学生以下は要相談)

地元＆全国から逸品をセレクト 贈り物に迷ったらココ！

地元だけでなく全国のクラフトマンと繋がり、想いと魅力を発信。金属加工品はもちろん、陶器や植栽などさまざま。ものづくりの背景に触れ、日常に光を宿し、暮らしに馴染むアイテムたちをそろえている。スプーン作りのワークショップも予約可能。

FACTORY FRONT

燕市東太田14-3
0256-46-8720
11時～18時
火水定休

ワークショップ参加費：3,500円(税込)
所要時間：60分程度
参加対象者：中学生以上（小学生以下の
お子様はご相談ください。）

MADE IN TSUBAME

ツバメサン

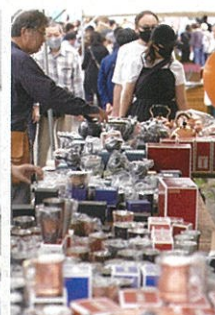
燕産

著名人や特産
オススメの景色
文化や旅菓子など
燕にまつわる
あれこれのお話

CULTURE

燕青空即売会

全国から注目される一大イベント
ものづくりのまち燕市の製品市



燕青空即売会

右のチラシは第二回のもの。朝の来場者が増えたことで、年々スタート時間が早くなっている。シンボルのアドバルーンは第二回から登場。イベントを長年支えてくれる功労者。



イベント情報

第43回
燕青空即売会

10.5 SUN **8:00**
15:00

問い合わせ
協同組合つばめ物流センター 0256-63-7660
燕市観光振興課 0256-92-1111 (代)

小池エリアに物流センターが整備されたことで、多くの商社が倉庫を構えた。昭和後期、県外の陶器市のような賑わいを燕市でも作りたいと始めたのが「燕青空即売会」だ。はじめは各社の倉庫を使って、それぞれが在庫セラーを行った。その後、物流センターの通りにテントを出し、ステージイベントやキッズアトラクションも企画。現在では飲食ブースを増やすなど、今もなお進化し続けている。在庫処分だけではなく、即売会のために仕入れた商品も多数あり、企業側も全力で盛り上げてくれている。いいものが手に入りやすい早朝もオススメだが、終了間際の値引きも見逃せない。



VIEW SPOT

千眼堂吊り橋

秋化粧とおそろいの赤い吊り橋



「新潟の橋50選」にも選ばれた、朝日山展望台と五合庵を結ぶ長さ124mの赤い吊り橋。朝日山展望台の桜の木やもみじたちが色づき、ルート沿いのススキとともに秋風に揺れる。吊り橋の中央からの景色は木々が途切れ、燕市内を見下ろすことができる。

燕市国上地内
朝日山展望台の
紅葉は10月上旬から

GOURMET

きんぴら団子

日々の暮らしの栄養補給に「おかずだんご」

新潟の郷土料理「きんぴら団子」。昔から「あいもん（和え物）団子」とも呼ばれ、手軽で腹持ちも日持ちも良く重宝されてきた。「かめや」では季節によって高菜や舞茸炒めの団子もあるが、きんぴら味が一番人気。昔ながらの甘じょっぱい味が食欲をそそり、今も親しまれている。

1個170円、3個入り510円、5個入り850円
販売期間 9月中旬～6月下旬

かめや 米納津店
燕市米納津 8900 0256-92-2721
かめや イオン県央店
燕市井土巻3-65 0256-66-0700
かめや 弥彦店
西蒲原郡弥彦村弥彦2918 0256-94-5471



燕市 へ行こう TSUBAME MAP



新潟空港	リムジンバス 25分	新潟駅	上越新幹線 13分	燕三条駅
新大阪駅	東海道新幹線 2時間30分	東京駅	上越新幹線 1時間50分	燕三条駅
東京	関越自動車道 3時間30分	長岡JCT	北陸自動車道 30分	三条燕IC
大阪	名神高速道路 2時間	米原JCT	北陸自動車道 5時間45分	三条燕IC

交通と観光がワンセット

弥彦温泉と燕をつなぐ 観光タクシー



移動も観光も兼ね備えた「観光タクシー」がオススメ。道の駅やオープンファクトリー、史跡巡り、ラーメンなど、好みのプランを選択。最後は宿泊する弥彦温泉まで送迎してくれる。弥彦温泉から出発するプランもあるので、2日目以降も利用できる。料金は一人5000円から。詳しくは右のQRをチェック。



TSUBAME EVENT CALENDER 2025.9 ▶ 2026.3

ツバメルシェ @ tsubame_marche

9.27 ナイトツバメルシェ
in Next Generation Town

10.13 ツバメルシェwithだんだん市
会場：分水地区 諏訪町商店街

2.22 ハンドメイドマルシェ（予定）

※予定は予告なく変更になる場合もあります



※写真はナイトマルシェの様子

9.20 21

戸隠神社秋季祭礼

地域と氏子が一つになり、子どもこしなどの巡行や舞踊も披露される。



9.21

トコマルシェ

吉田駅前の定期いちびと同時に開催。吉田から「可愛い」を発信する人気イベント。



9.28

酒呑童子行列

日本三大妖怪「酒呑童子」が人々の心願成就を祈願。道の駅国上にて開催。



10.2-5

燕三条 工場の祭典

名だたる企業が一堂に工場を開放する4日間。ものづくりの現場を見学体験できる。



10.5

燕青空即売会

燕市物流センターに金属加工会社が一堂に集結。年に一度のビッグバザール。



10.25

200メートルいちび

燕市商店連合会主催の感謝祭。ハロウィンの仮装して参加するといことあるかも！



1.11

第19回 国上塞の神

お正月に飾ったしめ縄や門松をお焚き上げ。五穀豊穡、無病息災を祈願。



2.25

越後つばめの天神講

学問の神様、菅原道真公を偲ぶ。市内のスイーツ店が色鮮やかなお菓子を用意する。



定期開催

つばめの定期いちび

燕地区は3と8の日、吉田地区は1と6の日、分水地区は4と9の日でそれぞれ開催。



燕市役所
観光振興課

〒959-0295 新潟県燕市吉田西太田 1934
TEL:0256-92-1111(代) FAX:0256-77-8306
<https://www.city.tsubame.niigata.jp/>

一般社団法人
燕市観光協会

〒959-1263 新潟県燕市大曲 4330-1
TEL:0256-64-7630 FAX:0256-64-7638
<https://tsubame-kankou.jp/>

